

平成26年5月12日

各位

高知県南国市領石246
旭食品株式会社
代表取締役 竹内 成雄

中小企業基盤整備機構「地域活性化パートナー」に登録

旭食品株式会社は、さる 4月 2日、独立行政法人「中小企業基盤整備機構（中小機構）」の『地域活性化パートナー』に登録されました。

当社は、従来から高知市、高知市土佐山柚子生産組合と共同でゆず栽培の拡大に努め、収穫した果実を使った商品開発を行っています。出来上がった商品はトモシアホールディングスの事業会社である当社、カナカン株式会社（本社：金沢）および丸大堀内株式会社（本社：青森市）を通じて全国に販売しています。この度の『地域活性化パートナー』の登録によりまして中小機構と連携し、地域の中小企業や団体との取り組みを強化してまいります。

以上

地域活性化パートナーシップ宣言

1. 地域の中小企業による新商品・新サービスの事業化及び促進に向けた取り組み企画を提案し実行します。
2. 中小企業の経営環境に配慮し、対等な立場で協力を行い、相互利益を目指します。
3. 中小機構新事業支援部と密接な連携の下で活動を行います。

地域活性化パートナー事業とは

地域の中小企業による新事業展開においては、市場ニーズの把握、企画・開発した新商品・新サービスの市場での評価、マーケティング及び大都市圏での販路開拓等が極めて重要な課題となっています。

このため、中小機構本部新事業支援部内において、大都市圏や全国規模で活動する流通業（小売、卸売等）、情報サービス、観光関連等の企業・団体の協力により、「地域活性化パートナー」事業を運営しています。

地域活性化パートナーに登録した企業・団体は、中小企業と対等な立場で相互利益を目指すという観点から、中小企業が企画・開発した新商品・新サービスに対する技術評価、マーケティング、販路開拓等の支援を中小機構と連携して実施します。

地域活性化パートナーと中小機構との効果的な連携により、地域中小企業による事業化の促進を図ります。

（独立行政法人中小企業基盤整備機構ホームページより）